

# CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co., Ltd. 3/Mar/2014/vol.286



## 桜枝（福島県逢瀬）Sakura, Cherry tree

『高砂の のをへの桜 咲きにけり 外山のかすみ たたずもあらなむ』と百人一首にも読まれているように、桜を愛でるといふことは日本人の季節感においては、なくてはならない春のイベントのように感じます。優しいピンクの花が枝に咲き誇るその優美な姿、それはまさに春爛漫の心も温かくウキウキするような季節を告げているようです。そしてその散り際の見事さからも、季節の移ろいを名残惜しげに味わいながら、また次の季節を待つといった日本人の美意識も垣間見られ、すっきりとした潔さに心を動かされる人も多いものなはずです。そんな小宇宙の姿をお皿の上でも感じられたら、これほど嬉しいことはありません。以前から美しいあしらいものを生産している福島県逢瀬、そこから届く春は、小さく華奢なピンクの花が美しい東海桜です。一から多くの花が咲くことでも知られており、中国原産の「しなのみざくら」と「こひがんざくら」との種間交雑種と考えられています。寒暖の差が激しい今の季節を乗り越えた先に、美しいピンクの花の季節の到来をイメージすることで、なにかフワリと香りまで漂ってくるようです。季節を先取りしたかのような風景はとても心豊かに感じる瞬間、今だからこそ様々なジャンルのお料理にぜひ添えていただきたい桜枝は、まさにお料理に「春」を運ぶ印象深い一品となることでしょう。